

2022年度Q P e a c e支援団体 (子ども：4団体 食：3団体 環境：4団体)

2022年3月23日作成

	支援団体名称	URL	活動について	活動エリア	コース
1	にじいろクレヨン	http://nijiiro-kureyon.jp/	◆東日本大震災で被災した子どもの支援 震災によって受けた心の傷や、仮設住宅という特異な環境下によって生じるストレスを、一過性の娯楽を提供するのではなく、定期的に継続してケアする活動を行っています。	宮城県	子ども
2	文化学習協同ネットワーク (コミュニティベーカー 風のすみか)	http://www.npobunka.net/	◆若者と子どもの学習支援、障害者の自立支援 居場所の運営や就労研修を通して、子どもや青年たちが進学・復学や働くためのスキルを学ぶだけでなく、まわりの人と協同する力を育み、他者および自分への信頼を取り戻せるような活動を行っています。	東京都	子ども
3	らいおんはーと	https://npo-lh.com/	◆地域ぐるみで子どもたちの健全な成長を支援 子ども食堂、フリースクール、学習支援、体験活動などを行っています。食を中心として、コミュニケーションや社会性、様々なことを自然に学べる場、人の優しさや温かさを感じられる居場所を提供しています。	東京都	子ども
4	幼い難民を考える会	http://www.cyr.or.jp/index.html	◆幼少期の子どもたちが安心して暮らせる環境づくり 難民を出さない平和な社会をめざし、カンボジアで、被災地で、幼い子どもたちの生活と、女性の自立を支援しています。	カンボジア	子ども
5	フードバンク調布	https://sites.google.com/foodbankchofu.org/202110/#:~:	◆生活困窮者への食糧支援 調布市社会福祉協議会と連携し食品会社などから提供を受けた食品を、生活困窮者に供給するフードバンク活動などを行っています。	東京都	食
6	0 0 7 3 (おおなみ)	https://www.npo0073.net	◆福島復興を支援 福島第1原発事故に伴い風評被害を被った会員に対して、福島復興を支援するメンバーを募り、生産者の顔が見える農作物を会員間で取引できる仕組みの委託事業や地域活性化のための様々な事業を行っています。	福島県	食
7	アーバンファーマーズクラブ	https://urbanfarmers.club/	◆屋上農園をつくり地域のコミュニティも図る 渋谷の農家や渋谷の養蜂家などが中心となり結成され、ビルの屋上や空地など都会だからこそ生まれるスペースや空間を畑や田んぼに転用して活用する、新たな都市型ライフスタイル＝アーバンファーマーリングを行っています。	東京都	食
8	そらべあ基金	https://www.solarbear.jp/	◆再生可能エネルギーの普及啓発と環境教育を実施 地球温暖化を防ぐために再生可能エネルギーの普及啓発や環境教育活動を展開、これまでに小学校、幼稚園に寄贈した発電施設は全国で71。こうした取り組みが評価され、2010年地球温暖化防止活動環境大臣賞、2012年には震災被災地域貢献活動賞などを受賞。	日本全国	環境
9	兒(ちご)の森活動グループ	https://tigonomori.exblog.jp/	◆森林整備と環境出前授業を実施 この森は愛知県小牧市東部のゆるやかな丘陵地帯にあり、子どもたちの自然体験の場として作られました。兒の森グループはその場所をより安全に、楽しく活用できるように日々活動している団体です。	愛知県	環境
10	棚田ネットワーク	https://tanada.or.jp/	◆荒廃していく棚田を守る人をつなぎ活動を支援する 祖先の知恵と苦勞がぎっしり詰まった大切な財産「棚田」をひとつでも多く残し、そのすばらしい文化を後世まで伝えていくための様々な市民活動を行っています。	日本全国	環境
11	えねこや	https://enekoya.com/	◆自然共生・低炭素・循環型の持続可能な地域社会の推進 自然エネルギーだけで心地よく過ごせる「えねこや」(エネルギーの小屋)を通して、持続可能な省エネ型の暮らしを提案。小学校への出張授業や市民に向けた参加体験型イベントの企画、情報発信などを行っています。	東京都	環境